



平成25年6月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ジース  
代 表 者 名 代表取締役社長最高執行責任者 越塚 孝之  
(コード番号:8922 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役最高財務責任者 栗原 裕二  
電 話 番 号 06-6232-7770(代表)

### 債務超過解消による猶予期間の解除に関するお知らせ

当社、平成24年3月期において債務超過の状況に陥り、株式会社東京証券取引所における上場廃止に係る猶予期間入り銘柄となりましたが、本日、有価証券報告書を近畿財務局に提出した結果、平成25年3月期において債務超過を解消したことにより、猶予期間入り銘柄から解除されましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

#### 2. 債務超過解消に至った経緯

当社グループは、平成24年3月期において債務超過の状況となっておりましたが、平成24年8月29日付で連結子会社であった株式会社ロケーションビューの株式譲渡により特別利益を計上したことに加え、平成24年9月24日付で合同会社トリコロール2を割当先とする第三者割当による新株式の発行(金銭出資及び現物出資(デット・エクイティ・スワップ))及び新株予約権の発行を行い、当該新株予約権の一部が行使された結果、債務超過が解消されました。

#### 3. 今後の見通し

当社グループは、『マザーズオークション2.0』を中核に、その付帯サービスである不動産物件のデューデリジェンスの自動化サービス(データベースの販売)、また、Googleの不動産検索のコンテンツパートナーとして培った知見・ノウハウを活かした不動産検索サイト『スムスみなび』を活用した広告事業を本格的に推進してまいります。また、財務面においてドン・キホーテグループとの資本提携により業績回復に向けての準備が整い、ドン・キホーテグループとの業務提携による不動産オペレーション事業の収益向上も見込まれます。

ただし、ドン・キホーテグループとの業務提携の具体的な内容は継続して協議中であり、今後の売上の不確実性が内在していることもあり、業績予想につきましては、慎重に精査を行い売上の実現性を見極め、業績予想の開示が可能となり次第、速やかに発表させていただく予定です。

以 上